



並木中等story

令和4年10月5日号

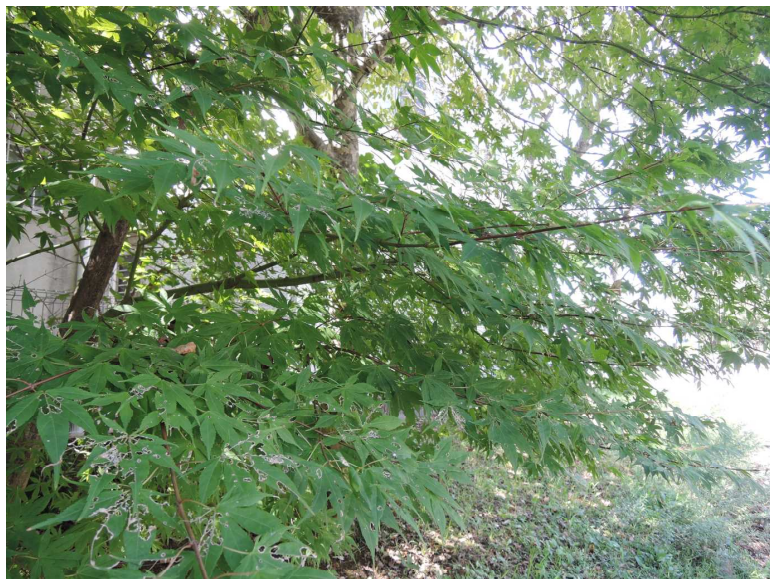
優しさか、弱さか

本当ならば、友達に本音を言いたい。

本当ならば、保護者に本音を言いたい。

本当ならば、先生に本音を言いたい。

このような事を思ったのは、私だけではないと思います。本当は言いたいのと言えない理由はなぜでしょうか？それは相手を思った優しさでしょうか。それとも、はっきり



と言えない私の弱さでしょうか。このことの答えは、1件1件異なると思います。事例によっては“優しさ”になるし、視点を変えると“弱さ”にもなる。そして、その両方となることもあります。ここで、皆さんに知っていただきたいのが“弱さ”は自分を苦しめることがあることです。一番簡単な例は、いじめられていることを誰にもいえないこと。“いじめ”はいじめる人にとっても良くないことなのです。当然、いじめられる側にとってもよくない状況です。早く、エスカレー

トしないうちに止めさせる必要があります。いじめを公表しないのは偽の“優しさ”であり、“弱さ”です。人は急には強くなれませんが、“優しさ”か“弱さ”かを意識していると徐々に強く、物事が見える人になってきます。これも勉強です。

《祝 高校生理科研究発表大会で4名受賞！》

全国の高校生を対象とした千葉大学主催の令和4年度高校生理科研究発表大会において本校から4名が受賞しました。双葉電子記念財団研究奨励賞4年次遠藤さん、DIC株式会社総合研究所研究奨励賞5年次三浦さん、奨励賞5年次横井さん、山川さんです。おめでとうございます。